

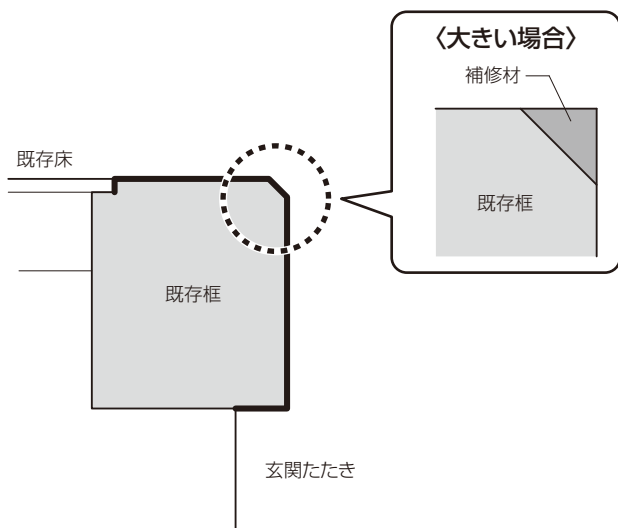
1/3

■施工前の準備

施工前準備のお願い

- 浮き・踏鳴りの原因となるので下記事項をお守りください。
 - ・既存の上り框に段差や凹凸がある場合、パテ埋めやサンダーなどで削り、段差は0.5mm以内にしてください。
 - ・既存の上り框に浮き、踏鳴りがある場合は、補修してから上張りしてください。
- 接着不良による浮き・踏鳴りの原因となるので下記事項をお守りください。
 - ・既存の上り框表面にワックスが残っている場合、ワックスを除去してください。
 - ・濡れや湿りがある場合はしっかり乾燥させてください。
 - ・既存の上り框表面のゴミ、ホコリを取除いてください。

- ①既存の幅木を取外してください。
- ②既存の上り框の面取り部を調整します。
 - ・面取り部が大きい場合は補修してください。



■施工の仕方

▲注意



- つまずいたり、踏み外したりして、ケガをするおそれがありますので下記事項をお守りください。
 - ・接着剤が硬化するまで十分に圧着し、浮かないようにしてください。
 - ・両面テープと接着剤を併用してください。

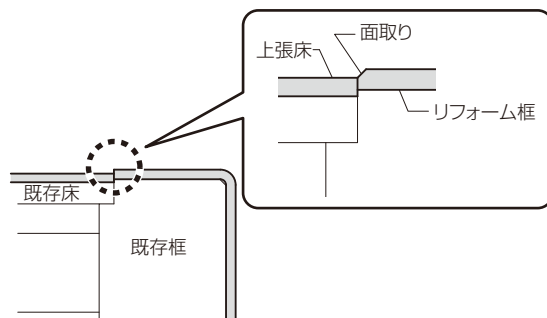
※どちらか一方では、はがれや浮きの原因となります。



- 切断面でケガをするおそれがありますので、部材の切断後、角部を面取りしてください。

上り框の施工上のお願い

- 部材の曲がり防止するため、角材等に仮置きして切断してください。
- つまずきを防止するため、床材との段差が生じる場合は面取りをしてください。

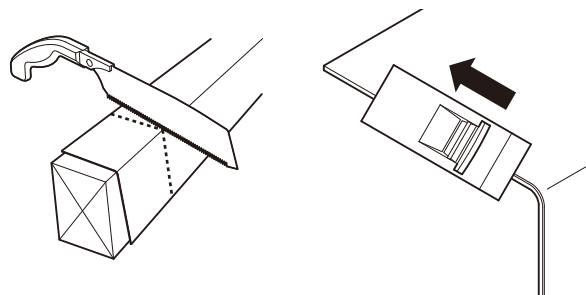


- 外観不良になるので下記事項をお守りください。
 - ・表面に付着した接着剤はすぐに拭き取ってください。
 - ・指定期間(24時間以上)養生してください。
- 浮き・踏鳴りの原因となるので、両面テープの接着面に接着剤が付かないようにしてください。

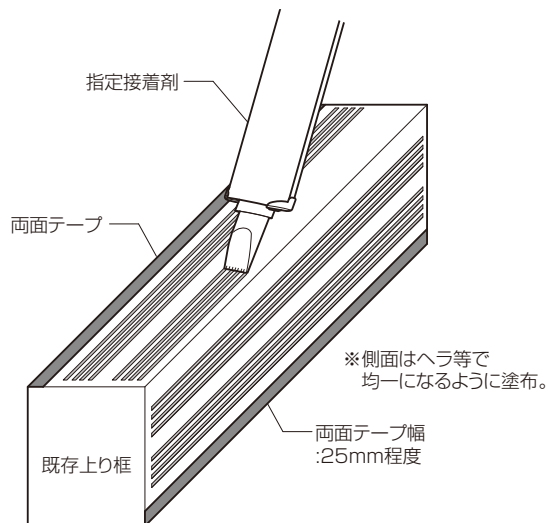
1. 既存の上り框の寸法に合わせて、長さ、幅を切断します。

【切断の仕方】

- ・手鋸でカットする。
 - ・切断面のバリを取り除く。
- ※床との取り合い部に面取りを入れる。



2. 指定の両面テープを25mm幅に切断します。
3. 指定位置に両面テープを貼り付けます。
4. 既存の上り框に接着剤を均一に塗布します。

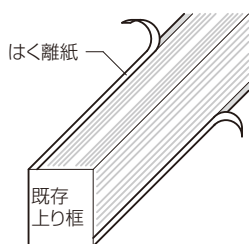


5. 張り付けをします。

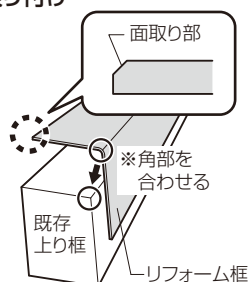
【張り付けの手順】

- ①両面テープのはく離紙をはがします。
- ②位置合わせをしながら上面から張り付けてください。
- ③前面を既存の上り框前面に張り付けてください。
- ④体重をかけて圧着してください。

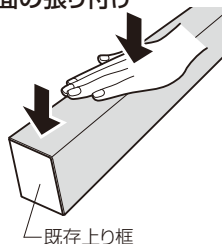
はく離紙はがし



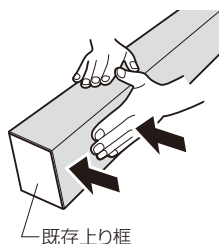
張り付け



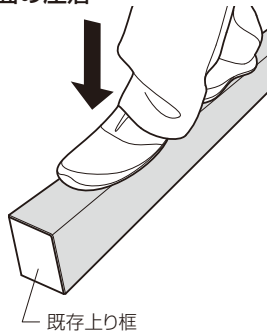
上面の張り付け



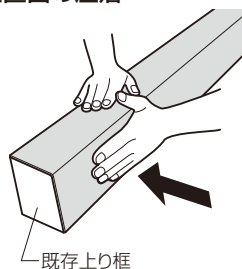
垂直面の張り付け



上面の圧着



垂直面の圧着



6. 24時間以上養生します。

施工後のお願い

- 施工後はキズや汚れを防ぐために、養生シート(LZZZZ005)などで養生してください。養生シートの固定には、別売品の養生テープ(LZZZZ004)をご使用ください。市販のガムテープなどは、粘着力が強いので、表面材のはがれの原因となります。
- 指定の養生期間を守って使用開始してください。(硬化時間：24時間以上)

MEMO
